

# 座談会

## 一スに初参加

選手を囲んで  
の齊した効果は

### 出席者

遠征選手	田代 勝弘	東京ハシロ会長	島 宜太郎
	大村美樹夫	コンドルモータース	多田 健蔵
	馬場 利治	小島モータース	小島 健爾
日本小型自動車競走会連合会常任理事		寺田 鉄司	
日産製作所社長	村山 延治	司金本社	鈴木賢七郎

村田 今度のレースは研究のためと国際レースの実際を経験したい意味で車を出させて貰つたのですが、日本ではロードレースということはほとんど行われていませんし、TTレースに出走された多田さんに相談してどうにか車の準備を進めたわけです。しかし、ひと月くらいしか期日がないのでとても懸念つてもいられませんから平均80kmは出ることを目標としました。田代君が帰づての報告で、あまりスピードに差がありすぎるのでピックリしましたが…私もはじめから入賞など考えずに、日本の車を晴れの場所で諸外国の人々に見て頂こうと思い、普通の実用車をその

ブラジル国際レース成績表

着順	選 手	国	出 走 車	タ イ ム
125cc 8周	1 ネロ・バガーニ 2 ロムーロ・フェリ 3 アルティーゾ・アルテツィアーニ 4 ジョーン・グレース 5 ロベルト・コロムボ 13 大村美樹夫	伊 " " " " 日	モンデアル " MVアグスク ジブラルタル島 モンデアル " ボンダ	36.55.2 37.13.2 37.54.2 38.43.2 39.08.1
250cc 10周 80km	1 エンリコ・ロレンツテッティ 2 ベノア・ミニシーニ 3 ジュイドオ・バチャツカ 4 バアロ・カンパネリ 5 アレックス・マイエル	伊 ス・イ・ス 伊 " " オーストリア	モートグッチ モートグッチ モートグッチ モートグッチ モートグッチ	41.55.4 44.29.4 45.52.7 45.53.9 46.15.9
350cc 16周 120km	1 レイ・エム 2 エンリコ・ロレンツエッティ 3 オーギニスト・ゴフィン 4 エドワル・デ・アルメイダ・バケコ 5 ジョス・アルビゼ	英 伊 ペルギー ブ・ラ・ジ・ル ス・イ・ス	ノートン モートグッチ ノートン モートグッチ モートグッチ	60.18.2 61.15.2 63.46.2 64.10.5 64.25.3
500cc 25周 200km	1 レイ・エム 2 アーノ・モンタネーリ 3 アルリンドオ・ペレイラ・カルネイロ 4 ネロ・バカーニ 5 エドガー・ソアーレ	英 伊 ブ・ラ・ジ・ル 伊 ブ・ラ・ジ・ル	モートグッチ モートグッチ ノートン ジレーラ ノートン	99.44.9

まゝに多少手を加えたものとしたので、その意味ではムダでなかつたと思います。

田代 出走車はいづれもロードレース用の完全なレーサーで、実用車で出たのは日本だけ……それだけ日本の車をブラジルの人々によく認識して貰いました。

### 参 加 し た 国 と 選 手

司会 レースに参加した国はどことどこでした。

馬場 約20カ国で、欧洲では英國、イタ利、蘇聯等で独逸はでませんでした。

田代 南米ではブラジル、チリ、アルゼンチン外殆んどで、北米中米は不参加、一番遠いのは私達だけでした。

司会 車を作つていない国からの参加もありますが、どんな選手たちでした。

田代 やはりメーカーの専属選手が多く、それらがいずれもよい成績を収めています。

島 著名な選手がいましたか？

田代 欧州からの選手はほとんどTTレースに出走した人達で、車もTTレースに出た車をもつて来ていました。優勝したのもこの連中で、去年TTで優勝したノートンのレイアム、その先輩で前のチャンピオンだったトミーウッドこの人は50才くらいです。その他の3人くらいTTの花形がいました。

司会 イタリヤからの選手や車は

田代 グツシュの専属選手ローランセットは250CCの

チヤンピオン。バガーニはグツシュとモンデアルの両方に乗つていたし、ジウレラルという選手はメラマルに乗つていました。平均年令は40才くらいです。

### ト ラ ツ ク と そ の 走 路

司会 ト ラ ツ ク の 走 路 の 状 態 は ど の よ う な も の で す。

田代 1周8kmで幅は10mというのですが、実際は12mのところもあるしカーブでは18mはあります。海岸の山をブルトーザで平坦にし、その上にアスファルトで簡単な舗装をしたもので、カーブにはバンクがつけられています。

走路は登りあり下あり、相当なカーブもあり、ロードレ